

(別記様式3)

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和5年度分）

施設名	障がい者支援センター佐野あゆみの里	所管課	障がい福祉課
指定管理者名	社会福祉法人見晴学園	指定期間	令和5年4月1日
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし		～令和10年3月31日

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	三島市新谷 175 番地の1
指定管理業務内容	障がい者支援センター佐野あゆみの里管理運営事業

2 職員の状況（令和5年4月現在）※主に指定管理業務に従事する職員数

常勤職員：	13人	非常勤職員：	4人	合計：	17人
-------	-----	--------	----	-----	-----

3 収支の状況（令和5年度決算額）

収入		支出	
指定管理料	16,900,000円	人件費	69,062,590円
利用料収入（生活介護）	60,023,973円	事業費	6,432,623円
利用料収入（自己負担）	1,236,105円	事務費	2,952,046円
利用料収入（日中一時）	3,468,800円	その他（その他活動）	3,391,800円
その他（事業活動）	235,318円		円
その他（その他活動）	210,000円		円
収入合計	82,074,196円	支出合計	81,856,819円

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入（指定管理者団体全体の収支ではない。）

4 利用の状況

	令和5年度（実績）	（参考）令和4年度（実績）	令和3年度（実績）
①生活介護事業 ・年間延利用者数（人）	353人	332人	346人
②生活介護事業 ・年間延利用日数（日）	6,371日	6,023日	6,240日
③日中一時支援事業 ・年間延利用者数（人）	110人	163人	170人
④日中一時支援事業 ・年間延利用日数（日）	1,398日	1,778日	2,019日

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	内容
生活介護事業	通年	障害者総合支援法に基づく生活介護サービスの提供 ・日中活動、日常生活、生活環境、社会生活の支援等
日中一時支援事業	通年	生活介護サービス終了後の日中一時支援のサービス提供 ・介護支援、余暇活動支援、おやつタイム（職員との交流）等
健康管理事業	随時	利用者の健康管理及び感染症予防の対応 ・内科健診、生活習慣病検査、インフルエンザ予防接種、新型コロナウイルス予防接種等
職員研修の実施	随時	職員の資質向上を目的に各種研修や独自研修への参加・実施 ・虐待防止、権利擁護、介護技術、心肺蘇生法、感染症対策等

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施方法・期間等) 個別支援計画作成・更新モニタリング(6ヶ月毎) 苦情相談担当窓口(通年) (利用者からの意見等) 4月からの新規利用者の保護者からサービスに関わる質問事項(苦情受付として対応) ・給食費、保護者会、日々の活動内容報告、利用者の状況、受入体制の準備等について (調査結果への対応状況) ・質問事項に関しては、契約書、重要事項説明書等を提示しながら、保護者との面談により説明を行うとともに、施設見学により状況を理解してもらい、その後の支援の方向性を協議した。 (その他苦情・要望等及びその対応状況) ・6ヶ月毎を目安に、利用者及びその家族とのモニタリングを行い、支援内容に関するニーズを聴取した上で、個別支援計画の見直しを行い、サービスの質の維持と向上を行っている。

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価(A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	障害者総合支援法に規定された生活介護事業所として、指定管理に関する協定書や覚書及び運営規程に基づき、事業所の適正な管理・運営が図られている。 また、新型コロナウイルス等の感染症罹患者の発生時には、迅速かつ適切に対応する等、感染拡大防止等の利用者対応及び事業運営も評価できる。	<評価できる事項> 利用者及びその家族からのニーズに合わせて、個々の特性や課題等の状況に応じた個別支援計画に基づく生活介護事業等のサービス提供を行っており、適切な事業所の管理・運営が行われている。 <改善すべき課題> コロナ禍での活動自粛により、「佐野あゆみの里まつり」等における地域住民との交流が実施できていない状況があるが、感染防止対策に配慮しながら、地域交流を実施する必要がある。

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	B
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	利用者の個々の特性やニーズ等の状況・自立課題に応じた個別支援計画に基づくサービス提供を行う等、適切に事業所の管理・運営を実施している。
評価委員会の年度評価		

注) 「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。